

ボランティアセンターだより

NO.14

東三河ボランティア集会

2月8日（土）に新城文化会館にて東三河ボランティア集会が開催され、東三河のボランティアが一堂に会し、交流を行いました。東栄町からも20名が参加しました。

東栄町からは、高齢者の生活支援活動「あんきにサポート」が、ステージ・展示発表を行いました。参加者は、自身の活動を振り返るとともに、他の団体の活動から新しいアイデアや刺激を得る機会となりました。来年度は、豊川市での開催となります。



災害ボランティアセンター設置・運営訓練

2月15日（土）に災害ボランティアセンター設置・運営訓練をB&G体育館駐車場にて行いました。

災害時にボランティアの受け入れを行うため、東栄町のボランティアコーディネーターおよび東栄町社会福祉協議会職員20名が参加し、本番を想定したテントの設営や運営時の流れを確認しました。

能登半島地震では、「ボランティアなくして復興はない」と言われるほど被災者の生活を支える大きな役割を果たしているボランティア。能登半島同様に過疎化や高齢化が進む東栄町も、災害時はボランティアの支援を受けることが想定されます。来年度も年2回、訓練を実施予定です。

災害ボランティアセンターとは？

災害時に設置される被災地での防災ボランティア活動を円滑に進めるための拠点です。近年では、東日本大震災や能登半島地震をはじめとする被害の大きな災害に見舞われたほとんどの被災地に立ち上げられ運営されています。



東栄にここにこ隊

＼新メンバー募集／

小中学生のボランティアサークル「東栄にここにこ隊」は、町をよくするため、みんなを笑顔にするため、今年度も明るく元気に活動を行いました。
直近の活動では、東栄フェスティバルでの募金活動、東栄町から設楽町へ移転予定の「愛厚すぎのきの里」の利用者さんへのプレゼント作りを通じて、多くの人たちに笑顔を届けました。

＜今年度の活動＞

活動回数：年間11回（2月末時点）

実施内容：福祉施設訪問、清掃活動、募金活動等

※東栄にここにこ隊が、東栄フェスティバルで集めさせていただいた**募金22,929円**は、来年度に開催する移動動物園や福祉教育の活動に充てさせていただく予定です。
ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



あんきにサポート

高齢者の生活支援活動「あんきにサポート」は、活動開始から400件以上の活動を行ってきました。日常のちょっとしたお手伝いから、つながりの輪が生まれ、あんサポをきっかけに町内に知り合いが増えたと教えてくれた方々もいらっしゃいます。

1月に実施した研修では、新たに18名の方がサポーター（ボランティア）として登録されました。引き続き、東栄町での暮らしを支え続けられるように活動していきます。

＜令和6年度の活動＞ ※2月末時点

活動回数：年間137回

利用者登録数：32名

サポーター登録数：46名



ボランティア活動保険加入のご案内

ボランティアを行う皆様に安心して活動していただくために「令和7年度ボランティア活動保険加入申し込み」の受付をしています。
詳しくは、東栄町社会福祉協議会までお問い合わせください。

お問い合わせ先：東栄町社会福祉協議会ボランティアセンター

住所：〒449-0214 東栄町大字本郷字大沼1番地1（東栄保健福祉センター内）

電話：0536-76-1740 FAX：0536-76-1745